

令和 7 年 度

岡山市上建部財産区費特別会計

歳入歳出決算審査意見書

岡 山 市 監 査 委 員

岡監第170号
令和8年9月1日

岡山市上建部財産区管理者
岡山市長 大森雅夫様

岡山市監査委員	岩田康裕
同	岡部宗茂
同	成本俊一
同	太田栄司

**令和7年度岡山市上建部財産区費特別会計
歳入歳出決算審査意見について**

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された令和7年度岡山市上建部財産区費特別会計の歳入歳出決算及び証書類その他関係書類を審査しました。その結果、別紙のとおり意見を提出します。

目 次

第 1	審 査 の 対 象	1
第 2	審査の実施場所及び期間	1
第 3	審査の着眼点及び方法	1
第 4	審 査 の 結 果	1
1	決 算 の 概 要	2
(1)	決 算 規 模	2
(2)	決 算 収 支	2
(3)	歳 入	3
(4)	歳 出	4
2	財 産 に 関 す る 調 書	5
	資 料	7

(注) 1 文中の金額は、原則として万円単位で表示し、端数は切り捨てた。このため計数が一致しない場合がある。

2 文中の比率、各表中の比率及び数値は、原則として表示の 1 桁下位で四捨五入した。このため計数が一致しない場合がある。

3 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「△」・・・負数

「―」・・・算出不能、該当数値のないもの

「0.0」・・・該当数値はあるが、単位未満のもの

「著増」・・・算出結果が1,000%以上となるもの

「皆増」・・・前年度に数値がなく全額増加したもの

「皆減」・・・当年度に数値がなく全額減少したもの

令和 7 年度岡山市上建部財産区費特別会計歳入歳出決算審査意見

第 1 審査の対象

令和 7 年度岡山市上建部財産区費特別会計歳入歳出決算

第 2 審査の実施場所及び期間

監査委員室

令和 8 年 6 月 9 日から

令和 8 年 8 月 2 4 日まで

第 3 審査の着眼点及び方法

審査に当たっては、岡山市監査基準に準拠し、令和 7 年度岡山市上建部財産区費特別会計歳入歳出決算書及び証書類並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書が関係法令に適合して作成されているかを確認し、これらの計数を関係諸帳簿及び関係課から提出された決算資料と照合することにより実施した。

また、予算の執行状況等については、これらの資料のほか、必要に応じ関係者からの説明を聴取し、その適否について審査した。

第 4 審査の結果

歳入歳出決算書等は、上記第 1 から第 3 までの記載事項のとおり審査した限り、関係法令に適合し、かつ正確であり、予算の執行は適正であると認めた。

なお、決算状況は、次のとおりである。

1 決 算 の 概 要

(1) 決 算 規 模

本年度の予算現額は1,263万円で、これに対する決算額は、次のとおりである。（資料第1，2参照）

歳入総額	1,223万円（予算現額に対する執行率 96.8%）
歳出総額	1,060万円（予算現額に対する執行率 83.9%）
歳入歳出差引額	163万円

次に、決算規模の推移は、次表のとおりである。

決 算 規 模 の 推 移

（単位：円，%）

年 度	歳 入			歳 出		
	決算額	対前年度 増減額	前年度比	決算額	対前年度 増減額	前年度比
3	13,398,330	△854,926	94.0	11,704,473	△59,490	99.5
4	16,407,731	3,009,401	122.5	12,794,079	1,089,606	109.3
5	20,948,363	4,540,632	127.7	17,010,718	4,216,639	133.0
6	15,693,935	△5,254,428	74.9	14,208,054	△2,802,664	83.5
7	12,238,627	△3,455,308	78.0	10,602,856	△3,605,198	74.6

(2) 決 算 収 支

本年度の決算収支の状況は次表のとおりで、歳入歳出差引額（形式収支）及び実質収支はともに163万円となっている。（資料第2参照）

決 算 収 支 の 推 移

（単位：円）

年 度	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出 差 引 額 C (A - B)	翌年度へ 繰越すべ き財源D	実質収支 E (C - D)	単年度収支 E - 前年度E
3	13,398,330	11,704,473	1,693,857	0	1,693,857	△795,436
4	16,407,731	12,794,079	3,613,652	0	3,613,652	1,919,795
5	20,948,363	17,010,718	3,937,645	0	3,937,645	323,993
6	15,693,935	14,208,054	1,485,881	0	1,485,881	△2,451,764
7	12,238,627	10,602,856	1,635,771	0	1,635,771	149,890

(3) 歳 入

ア 決算状況

歳入の決算状況は、次表のとおりである。

歳 入 決 算 状 況

(単位：円，％)

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 C/A	収納率 C/B	不納欠損額	収入未済額
令和7年度	12,637,000	12,238,627	12,238,627	96.8	100	0	0
令和6年度	16,062,000	15,693,935	15,693,935	97.7	100	0	0
増減額	△3,425,000	△3,455,308	△3,455,308			0	0
増減率	△21.3	△22.0	△22.0			-	-

イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。（資料第3参照）

款 別 決 算 状 況

(単位：円，％)

款	令和7年度						令和6年度 収入済額 D	増減額 C-D
	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	執行率 C/A	収納率 C/B	前年度比 C/D		
財産収入	5,205,000	4,987,599	4,987,599	95.8	100	85.8	5,811,580	△823,981
繰入金	5,653,000	5,653,000	5,653,000	100	100	101.1	5,592,000	61,000
繰越金	1,486,000	1,485,881	1,485,881	100.0	100	37.7	3,937,645	△2,451,764
諸収入	293,000	112,147	112,147	38.3	100	31.8	352,710	△240,563
計	12,637,000	12,238,627	12,238,627	96.8	100	78.0	15,693,935	△3,455,308

収入済額は1,223万円で、前年度に比べ345万円（22.0％）減少している。

これは主に、繰越金が245万円（62.3％）、財産収入が82万円（14.2％）減少したためである。

また、予算現額に対する執行率は96.8％、調定額に対する収納率は100％となっている。

(4) 歳 出

ア 決算状況

歳出の決算状況は、次表のとおりである。

歳 出 決 算 状 況

(単位：円，％)

区 分	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A	翌年度 繰越額	不用額 A－B
令和7年度	12,637,000	10,602,856	83.9	0	2,034,144
令和6年度	16,062,000	14,208,054	88.5	0	1,853,946
増減額	△3,425,000	△3,605,198		0	180,198
増減率	△21.3	△25.4		－	9.7

イ 款別決算状況

款別の決算状況は、次のとおりである。（資料第3参照）

款 別 決 算 状 況

(単位：円，％)

款	令和7年度						令和6年度 支出済額 C	増減額 B－C
	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A	前年度比 B/C	翌年度 繰越額	不用額 A－B		
議会費	1,588,000	1,168,490	73.6	102.0	0	419,510	1,145,115	23,375
総務費	8,153,000	7,566,920	92.8	68.1	0	586,080	11,116,241	△3,549,321
農林水 産業費	2,896,000	1,867,446	64.5	95.9	0	1,028,554	1,946,698	△79,252
計	12,637,000	10,602,856	83.9	74.6	0	2,034,144	14,208,054	△3,605,198

支出済額は1,060万円で、前年度に比べ360万円（25.4％）減少している。
これは主に、総務費が354万円（31.9％）減少したためである。
また、予算現額に対する執行率は83.9％で、不用額は203万円である。

2 財 産 に 関 す る 調 書

令和7年度における財産の取得及び処分の変動状況は、次のとおりである。

(1) 公 有 財 産

ア 土 地

本年度末における土地の面積は2,484,681.46㎡で、前年度末より2,888㎡減少している。これは、保安林として管理していた山林の売却によるものである。

イ 山 林

本年度末における山林の所有面積は2,424,070.09㎡で、前年度末より2,888㎡減少している。これは、保安林として管理していた山林の売却によるものである。

ウ 出資による権利

本年度末における出資による権利は40万円で、本年度中の変動はない。

(2) 基 金

本年度末における基金は管理費積立基金1億1,938万円で、前年度末より93万円増加している。

